

令和3年度 公の施設目標管理型評価書【新潟市會津八一記念館】

施設名	新潟市會津八一記念館			
管理者名	公益財団法人會津八一記念館	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
新潟市主管課	新潟市文化スポーツ部文化政策課			
所在地	区名	中央区	住所	万代3丁目1番1号 新潟日報メディアシップ5階
根拠法令	-			
設置条例	新潟市會津八一記念館条例			
施設概要	設置:昭和50年4月(平成10年市へ寄贈)(平成26年8月1日 移転) 施設規模:鉄筋コンクリート、428.58㎡ 施設内容:展示室、応接室、会議室、事務室、ライブラリー、収蔵庫 料金区分:大人500円,大学生300円,高校生200円,中・小学生100円(特別展を除く)			

施設設置目的	
會津八一の作品、遺品等を収集し、保管し、及び展示することにより、會津八一の業績を顕彰するとともに、市民文化の向上に資するため	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、郷土新潟の文化振興とともに、わが国の教育・学術の興隆に寄与する(公益財団法人會津八一記念館定款第3条より抜粋)	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	1 基準利用者数の達成	入場者数年間7000人以上	5,586人	C	昨年度を上回る入場者となったが、より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。
	2 広報の充実	ホームページアクセス件数年間1万9千件以上	27,145	A	目標を大きく上回り評価できる。
	3 各種サービス別満足度	展示に対する感想「よかった」以上が80%以上	95%	A	目標を大きく上回り評価できる。
		接客に対する満足度で「普通」以上を80%以上	99%	A	目標を大きく上回り評価できる。
	4 苦情・要望に対する対応	苦情、要望には速やかに対応	対応している	B	
	5 設置目的に合致したサービス提供	文芸講演会の実施件数を年4回以上	3回	C	より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。
校外学習の受入件数を年20回以上		16回	C	より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。	
アウトリーチ活動の実施件数を年2回以上		8回	A	目標を大きく上回り評価できる。	
6 その他	入館者に占める県外者比率が20%以上	8%	C	コロナ禍で大きく影響を受けているが、より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。	
財務	1 経費の節減	指定管理料を年度協定額及び交付決定額以下に抑える	抑えている	B	
	2 市の歳入の増加	観覧料収入を年間2,600千円以上	1,817千円	C	より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。
	1 業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
	2 安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立	連絡網は作成済み	B	
	3 事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底及び消防訓練等の実施	入居ビルの消防訓練はコロナ禍で3年度は中止となったが、自衛消防隊の役割分担を再確認した。またAED更新を機に使用方法を指導してもらった。	B	
	4 日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	提出している	B	
	5 事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書を翌年度4月30日までに提出	提出している	B	
	6 改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する	改善するよう対応に努めている	B	
	7 運営方針、事業目標の位置づけ	自館の設置目的、基本的使命が、運営の指針となっているか	指針としている	B	

業 務	8	運営方針, 事業目標の市民への公開	運営方針及び事業目標をホームページ等で市民へ公開しているか	公開している	B	
	9	運営方針, 事業目標に関する自己評価等の有無	事業ごとの評価, 運営・経営面からの評価を行い, 事業改善に役立てているか	展示会ごとに事業結果を振り返り, アンケート結果を参考にしながら, 関心を持ってもらえる企画, 多くの目を引き付ける展示, 講演会などを目標している。	B	
	10	運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い, 経営戦略の見直しに取り組んでいるか	定期的ではないが必要な時は意見を交わしている。	B	
	11	個人情報保護に関する実施の有無	実施していること	アンケートで得た個人情報は催事案内のみに使用。他の目的には使用しない。用紙にも「案内以外には使わない」旨を明記。	B	
	12	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	改まった席は用意していないが, 常に法規集は手元に置き, 遵守を意識している。	B	
	13	守秘義務の徹底	守秘義務違反に該当する問題がないこと	個人情報や運営に関する情報等は厳格に管理を徹底し, 守秘義務に違反する事例はない。	B	
人 材	1	専門性の高い人材の配置, 育成	学芸員を常時1人以上配置すると共に専門性に優れた育成を行うこと	学芸員を2人配置しており, 研究者による論文執筆指導を受けたり, 論文を発表できる機会を利用して執筆したりしている。また展示に沿った調査・研究作業で新たな事実の発見, 整理は日常的に行われている。	B	
	2	職員のスキルとモチベーションの向上	積極的に職員研修を実施し, スキルの向上に努めているか	事業展開に役立つ内容の研修があれば参加し, 上部団体の研修にも出席。	B	
	3	労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと	休暇取得の促進, 時間外労働の回避に努めており, 違反する事例はない。	B	

評価水準

- A 要求水準=(評価指標)を達成し, かつその達成度・内容が優れている。
- B 要求水準=(評価指標)が達成されている。
- C 要求水準=(評価指標)が達成されていない。

指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)

新型コロナウイルスによる行動制限で, 9月には16日間の休館措置も余儀なくされた。そんな状況でも, 10月開幕した特別展「會津ハ一と茶の湯の世界」は入館者3000人を超える盛況となった。年間入館者数も5500人を数え, 20年度を大幅に上回った。會津ハ一の生誕140年記念事業として「會津ハ一の名品50選-獨往」を発刊。合わせて県内にあるハ一の碑26基を紹介する「ハ一の碑 新潟編」も刊行, 好評を得ている。野中浩俊館長が自ら講師を務める「館長連続講座」も6回開催し, 固定ファンを獲得することができた。

総 合 評 価 (総 所 見)

コロナ禍が続く中ででの運営で, 講習会件数や校外学習の受入れ件数は目標を下回った。入場者数は目標を下回っているものの, 昨年度と比較すると回復傾向であり, 特別展の盛況もあり年間入館者数はコロナ前を上回る入館者数を記録したことは評価できる。また館長による館長連続講座も実施し, 固定ファンを獲得するなど厳しい状況下においても工夫が見られた。コロナ禍という制約が今後も続くことが見込まれるが, 次年度以降も目標達成に向けて努めてほしい。